
2 データソースの設定

データベースとの接続を行う為にはあらかじめ、データベースをデータソース(※1)に登録する必要があります。

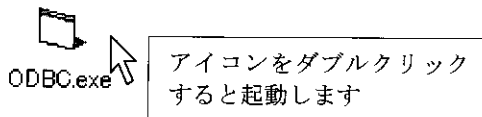
(※1)データソースとは…

ドライバやネットワークシステムおよびデータベースなどの環境全般を総称したものです。アプリケーションのためにデータの保存や管理を行います。

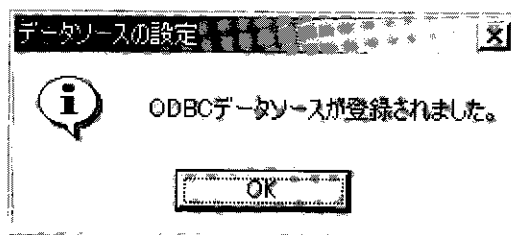
本システムをインストール後に、以下の手順でデータソースの設定を行ってください。データソースの設定方法はプログラムによる自動設定と、手動による設定の2通りの方法があります。通常はプログラムによる自動設定で行ってください。

プログラムによる自動設定

- (1) インストール時に使用したCD-ROMをパソコンにセットします。
- (2) CD-ROM内の「ODBC.exe」をダブルクリックして ODBC の設定を行ってください。



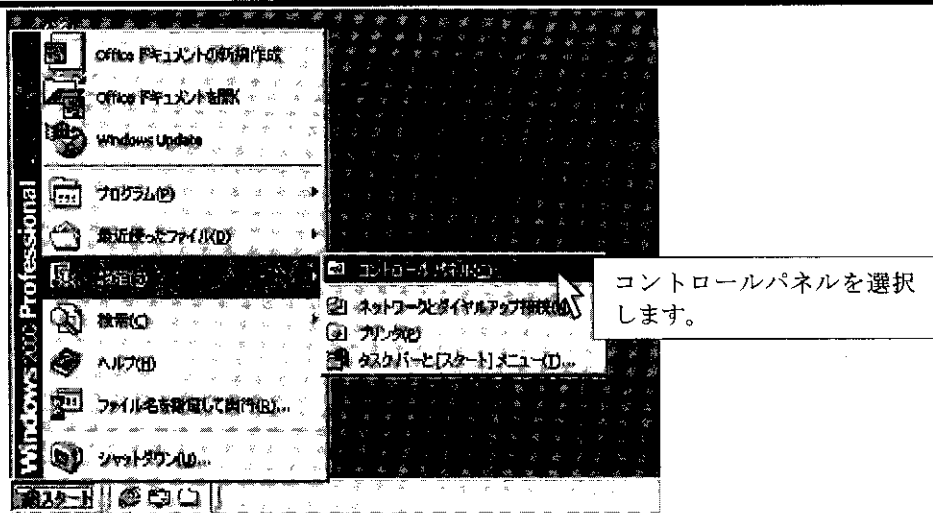
- (3) ODBC の設定が終了すると以下のメッセージが表示されます。[OK(O)]ボタンを押して ODBC の設定を終了します。



手動による設定

- (1) [コントロールパネル]の選択

Windows のスタートボタンを押して、[設定]→[コントロールパネル]を選択します。

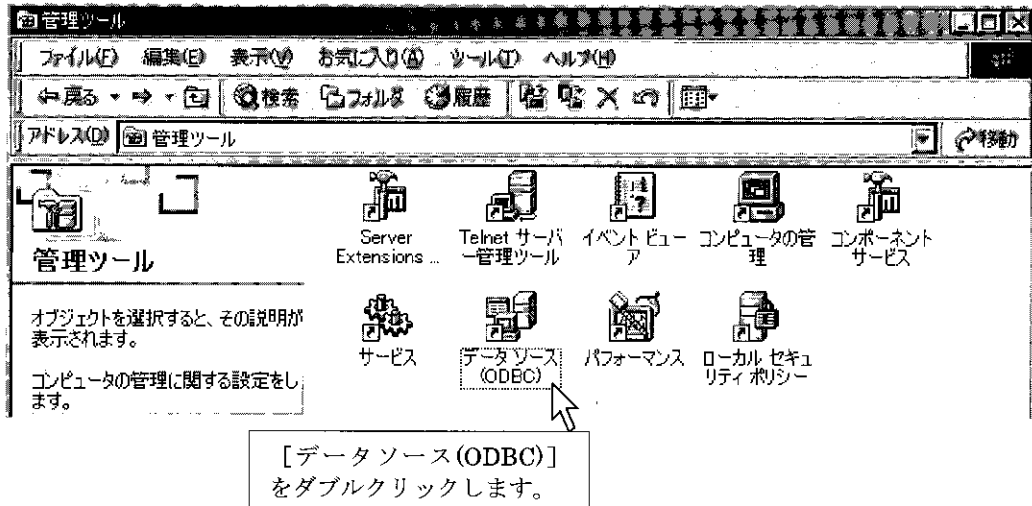


(2) 「データソース」の実行

①「コントロールパネル」画面が開きますので、その中の[管理ツール]をダブルクリックします。

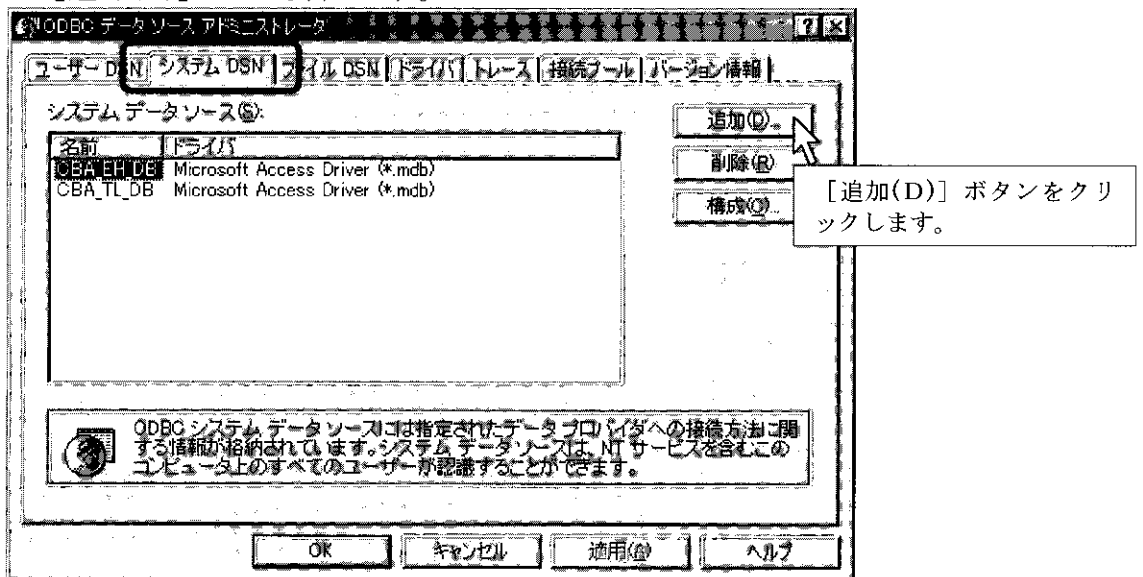


②続いて、「管理ツール」画面が開きますので、[データソース(ODBC)]をダブルクリックします。

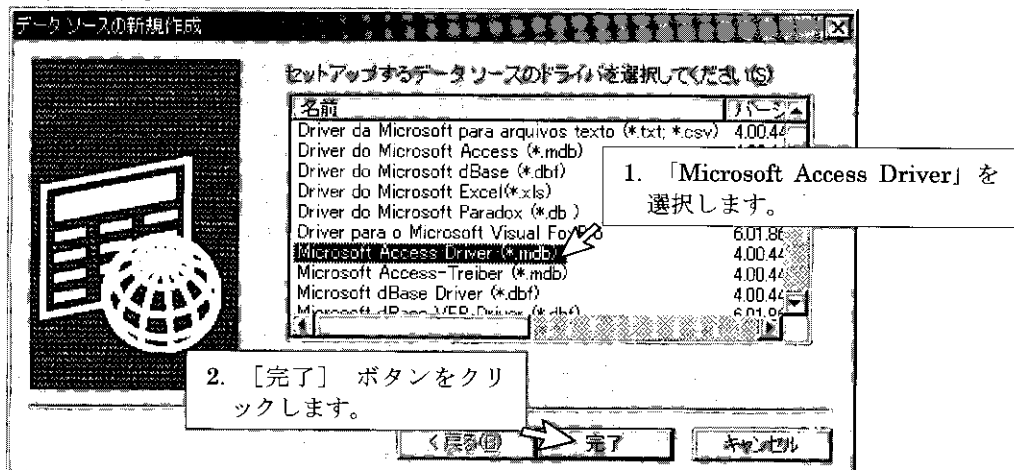


(3) データソース(ODBC)の設定

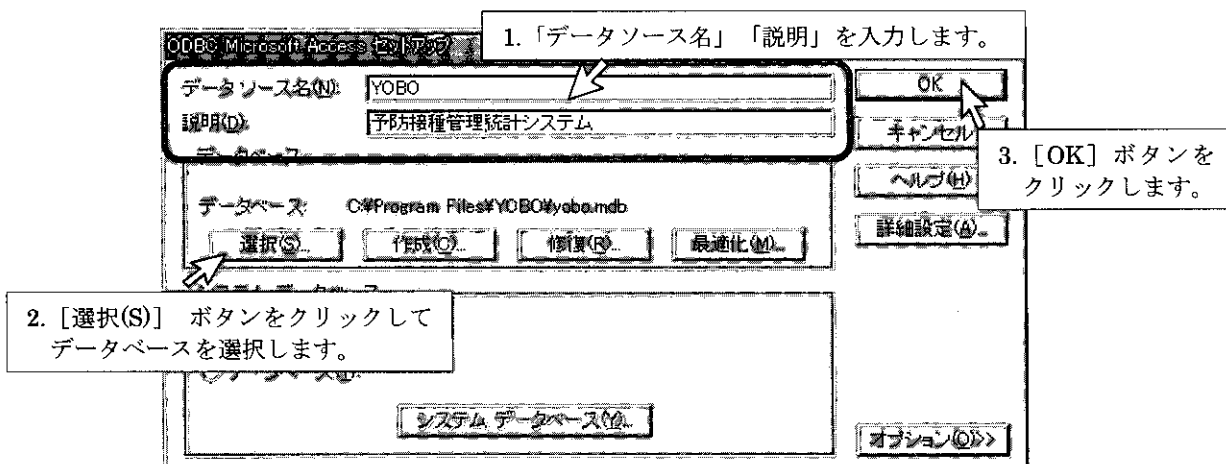
「ODBCデータソースアドミニストレータ」画面が開きますので、「システム DSN」タブの[追加(D)]ボタンを押します。



次に、「データソース新規作成」画面が開きますので、「Microsoft Access Driver」を選択して[完了]ボタンを押します。



次に、以下の「ODBC Microsoft Access セットアップ」画面が開きます。ここでは、「データソース名(N)」、「説明(D)」を書き込み、「データベース」を選択します。全ての設定が終わりましたら、[OK]ボタンを押してください。

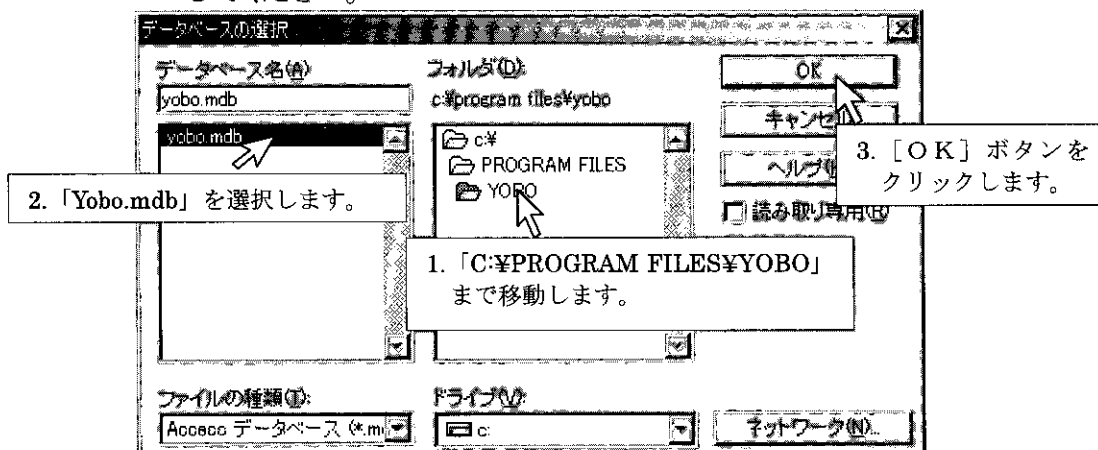


1. データソース名、説明の入力

- ・データソース名…必ず半角で“YOBO”と入力してください。
- ・説明…好きな様に入力してください。(例: “予防接種管理統計システム”)

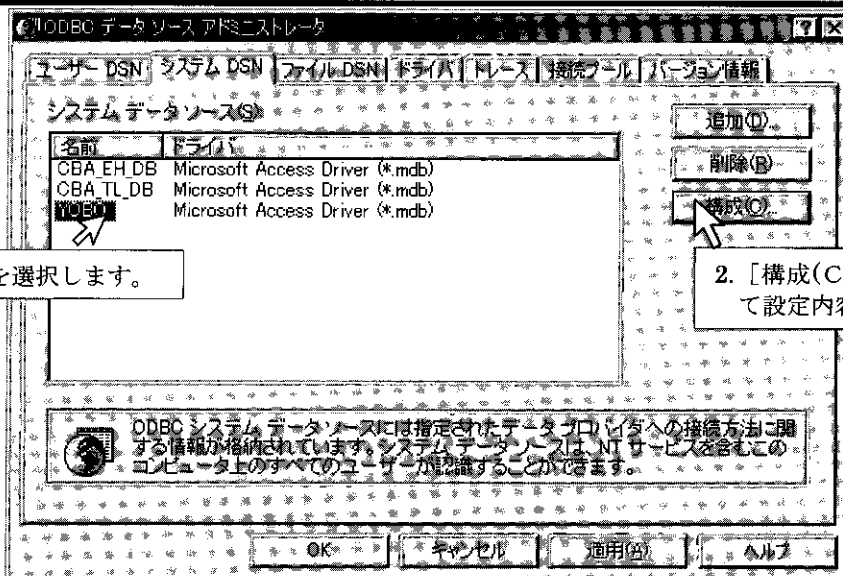
2. データベースの選択

[選択(S)]ボタンを押すと以下の画面が開きます。「C:\PROGRAM FILES\YOBO」フォルダの下にある「yobo.mdb」を選択して[OK]ボタンを押してください。



(注意) インストール時に標準以外のフォルダを選択した場合はそのフォルダの下にある「yobo.mdb」を選択してください。

これでデータソースの設定は完了です。設定の確認を行う場合は、「YOBO」を選択して[構成]ボタンを押してください。



1. 「Yobo」を選択します。

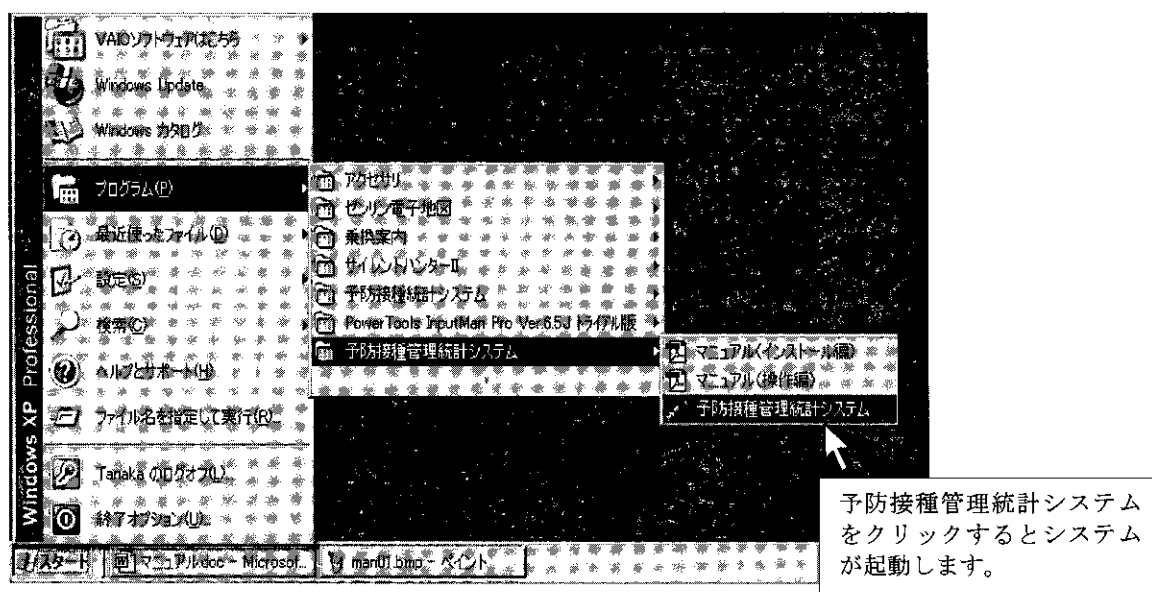
2. [構成(C)] ボタンをクリックして設定内容を確認してください。

操作編

3 システムの起動と終了

3.1 システムの起動

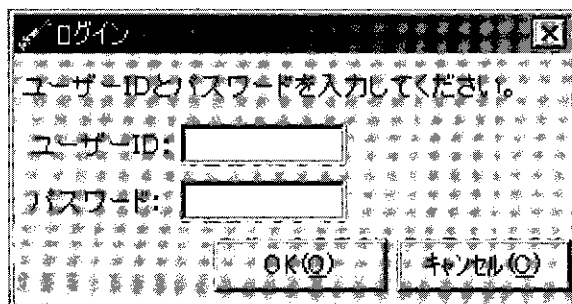
[起動時のデスクトップイメージ]



システムをインストール後、Windows のスタートボタンをクリックし、「プログラム」にポインタを合わせます。「予防接種管理統計システム」フォルダから「予防接種管理統計システム」をクリックすると「予防接種管理統計システム」が起動し、ログイン画面が開きます。

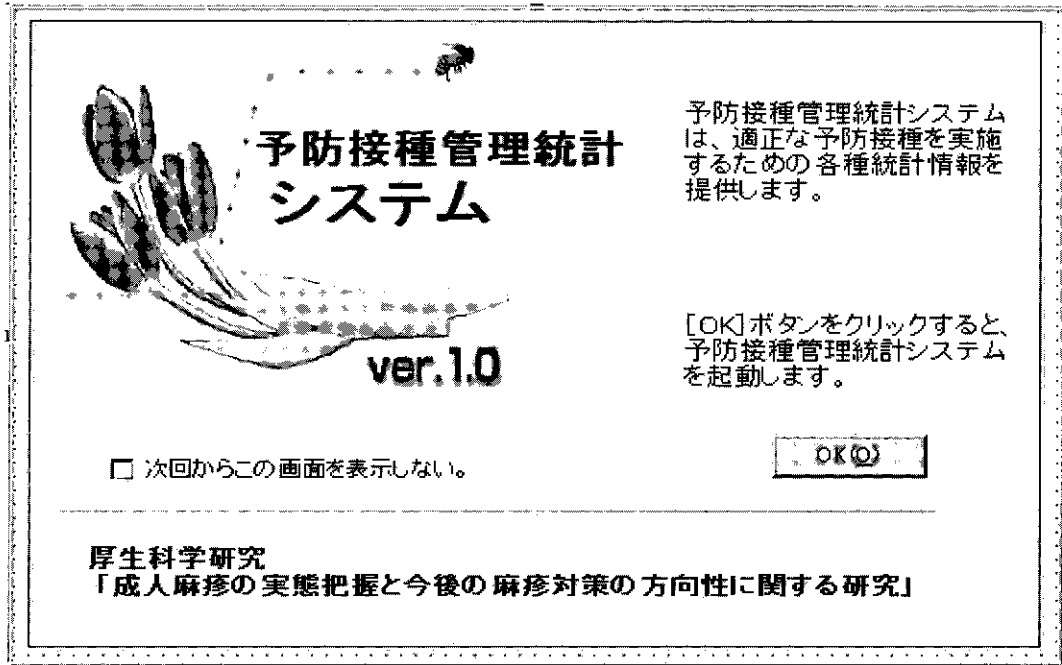
システムは二重に起動されないようになっていますので、既に本システムを起動している場合は新たに起動しません。

[予防接種管理統計システムのログイン画面]



本システムを起動するとログイン画面を表示します。ユーザーID／パスワードの入力後、**OK(O)** を押すとシステムの起動画面を表示します。**キャンセル(O)** を押すとシステムを終了します。

[予防接種管理統計システムの起動画面]



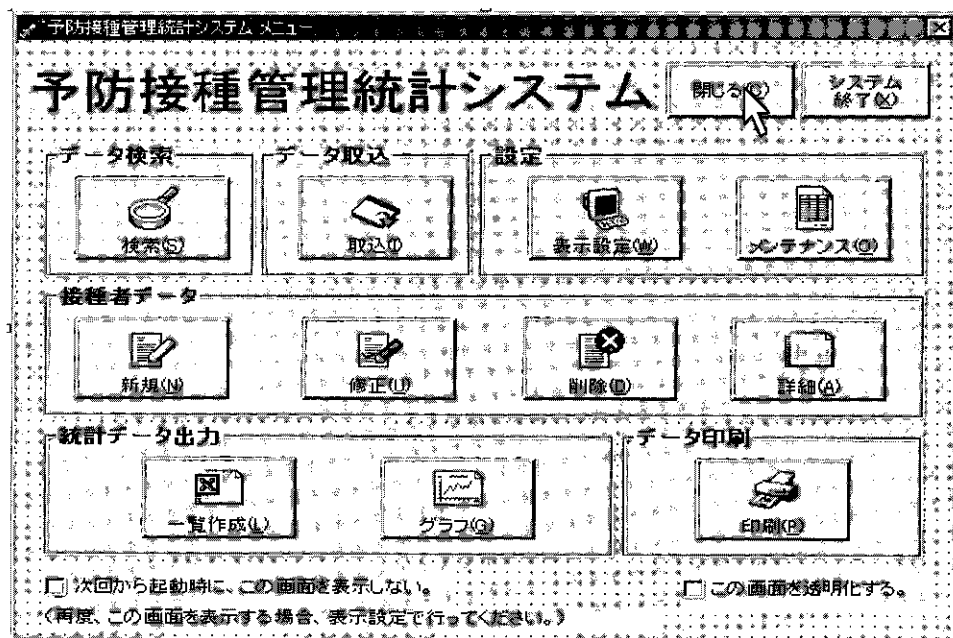
起動画面で「OK」ボタンを押すとシステムを起動します。

次回からこの画面を表示しない。 をチェックすると次回から起動画面を表示しません。再度、起動画面を表示する場合は表示設定で行ってください。(設定方法は「13 表示方法を変更する」をご覧ください。)

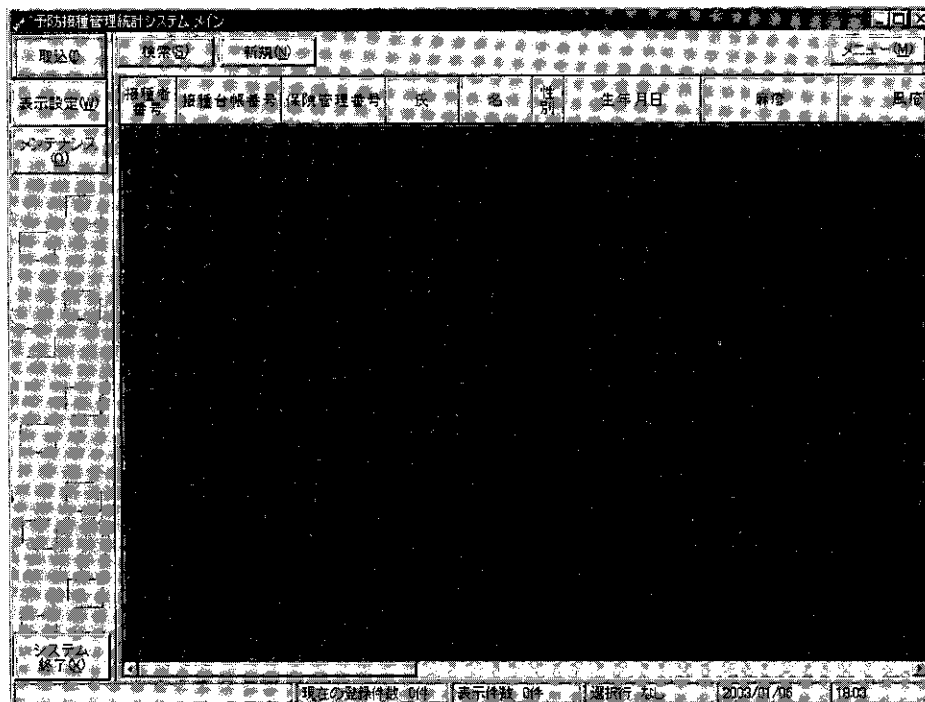
3.2 システムの終了

メニュー画面、またはメイン画面の[システム終了(X)]ボタンを押すとシステムは終了します。

[本システムのメニュー画面]



[本システムのメイン画面]



3.3 電子マニュアル

本システムのマニュアル(インストール編、操作編)をパソコンの画面上で閲覧できます。

(閲覧には Adobe 社の Acrobat Reader のインストールが必要です。詳しくは Adobe 社のホームページをご参照ください。)

本システムの起動と同様に、Windows のスタートボタンをクリックし、「プログラム」にポインタを合わせ、「予防接種管理統計システム」フォルダ内にある「マニュアル(インストール編)」または「マニュアル(操作編)」を起動してください。

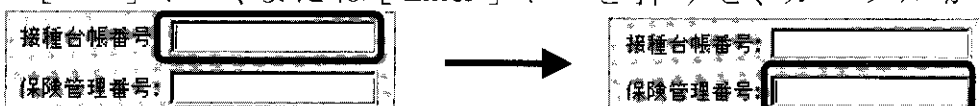
4 システムでの共通の操作

以下の項目は、本システムの全ての画面で共通した操作方法です。

- 入力項目は、[Tab]キー、または[Enter]キーを押すと移動します。
- ボタンは、[Tab]キーを押すと移動します。
- 入力項目やボタンを逆方向に移動したい場合は、[Shift]+[Tab]キーを押します。
- その他のキーについては、Windows の標準に準拠します。

入力項目の[Tab]キー、または[Enter]キーによるカーソルの移動

[Tab]キー、または[Enter]キーを押すと、カーソルが移動します。



複数行入力可能な入力項目内で改行したい場合は[Ctrl]+[Enter]キーを押してください。



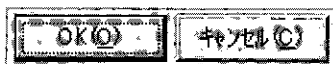
ボタンの[Tab]キーによるカーソルの移動



[Tab]キーを押すと、カーソルが移動します。

希望のボタンにカーソルを移動させ、[Enter]キーを押すことで、マウスを使わずにボタンを押すことができます。

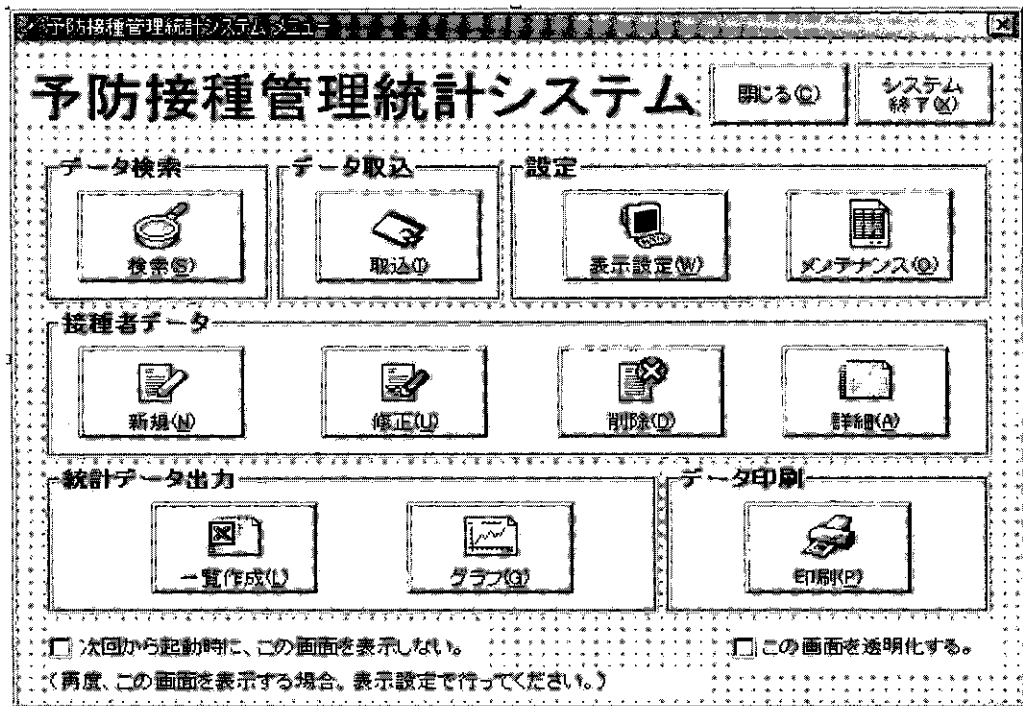
- アクセスキーを使う場合は、[Alt]キーを押しながら指定のキーを押します。



上図のようなボタンがある画面で、[Alt]キーを押しながら[O]キーを押すと、マウスを使わずに[OK(O)]ボタンを押すことができます。同様に、[キャンセル(C)]ボタンは[Alt]+[C]で、クリックと同様の動作が得られます。

5 メニュー画面の操作

システムを起動するとメニュー画面を表示します。この画面の各機能ボタンを押すと、それぞれの機能画面へ遷移して、接種者データの新規／修正／削除、累積接種率のグラフ作成、予防接種案内状の印刷等を行います。



次回から起動時に、この画面を表示しない。 をチェックすると、次回から起動時にメニュー画面を表示しません。再度、メニュー画面を表示する場合は表示設定で行ってください。(設定方法は「13 表示方法を変更する」をご覧ください。)

この画面を透明化する。 をチェックすると、メニュー画面を透明表示します。再度、メニュー画面を通常表示する場合は本画面でチェックをはずしてください。

5.1 メニュー画面ボタンの説明

メニュー画面の各機能ボタンについて説明します。

- [検索(S)]ボタン

既にシステムに登録済みの接種者データをいろいろな条件で検索し、メイン画面の一覧表示を行います。検索方法は「7 接種者データを検索して一覧表示する」をご覧ください。

- [取込(I)]ボタン

CSV 形式で作成した接種者データ入力用ファイルから、接種者データの一括取り込みを行います。取込方法は「12 接種者データをファイルから取り込む」をご覧ください。

- [表示設定(W)]ボタン

画面表示の設定を行います。
設定方法は「13 表示方法を変更する」をご覧ください。

- [メンテナンス(O)]ボタン
マスタ情報のメンテナンスを行います。設定方法は「17 マスタ情報のメンテナンスを行う」をご覧ください。
(注意) [メンテナンス(O)]ボタンは、ログインしているユーザーの権限が管理者の場合のみ実行できます。権限が一般ユーザーの場合、ボタンはグレー表示され、メンテナンスを行えません。
- [新規(N)]ボタン
接種者データの新規登録を行います。登録方法は「8 接種者データを新規に登録する」をご覧ください。
- [修正(U)]ボタン
修正したい接種者データを検索後、既にシステムに登録済みの接種者データの修正を行います。修正方法は「9 接種者データを修正する」をご覧ください。
- [削除(D)]ボタン
削除したい接種者データを検索後、既にシステムに登録済みの接種者データの削除を行います。削除方法は「10 接種者データを削除する」をご覧ください。
- [詳細(A)]ボタン
詳細を表示したい接種者データを検索後、既にシステムに登録済みの接種者データの詳細を表示します。詳細は「11 接種者データの詳細を参照する」をご覧ください。
- [一覧作成(L)]ボタン
一覧作成したい接種者データを検索後、Microsoft Excel を用いて接種者データ一覧を作成します。詳細は「14 一覧データを Excel 文書にする」をご覧ください。
- [グラフ(G)]ボタン
グラフ作成したい接種者データを検索後、累積接種率のグラフを作成します。詳細は「15 一覧データからグラフを作成する」をご覧ください。
- [印刷(P)]ボタン
印刷したい接種者データを検索後、予防接種案内状や宛名ラベル等の印刷を行います。詳細は「16 接種者データを印刷する」をご覧ください。
- [閉じる(C)]ボタン
メニュー画面を閉じます。
- [システム終了(X)]ボタン

システムを終了します。

5.2 操作説明画面の説明

メニュー画面の[修正(U)]、[削除(D)]、[詳細(A)]、[一覧作成(L)]、[グラフ(G)]、[印刷(P)]を押した後、操作説明画面を表示します。接種者データ修正/削除/詳細、一覧作成、グラフ、印刷機能は、まず始めに接種者データを検索する必要があり、画面遷移が判りづらいことから、この画面で各機能の操作ガイダンスを説明します。

操作説明 [接種者データ修正]

接種者データの修正処理を行うには以下の手順に従って操作してください。

接種者データ検索画面

- ・この画面を開くと、「接種者データ検索画面」を表示します。
- ・修正したい接種者の条件を入力後、[検索(S)]ボタンを押してください。

↓ 検索(S)

メイン画面

- ・「接種者データ検索画面」で指定された接種者データ一覧を表示します。
- ・接種者データ一覧の中から、修正する接種者の行を選択して、[修正(U)]ボタンを押してください。

↓ 修正(U)

接種者データ修正画面

- ・「メイン画面」で選択された接種者の詳細データを表示します。
- ・接種者データを修正後、[修正(U)]ボタンを押してください。

↓ 修正(U)

修正処理完了 (メイン画面へ)

- ・以上で、接種者データの修正処理は完了です。
- ・「接種者データ修正画面」の[開じる(O)]ボタンを押すとメイン画面へ戻ります。

次回からこの画面を表示しない。
(再度この画面を表示する場合は表示設定で行ってください。)

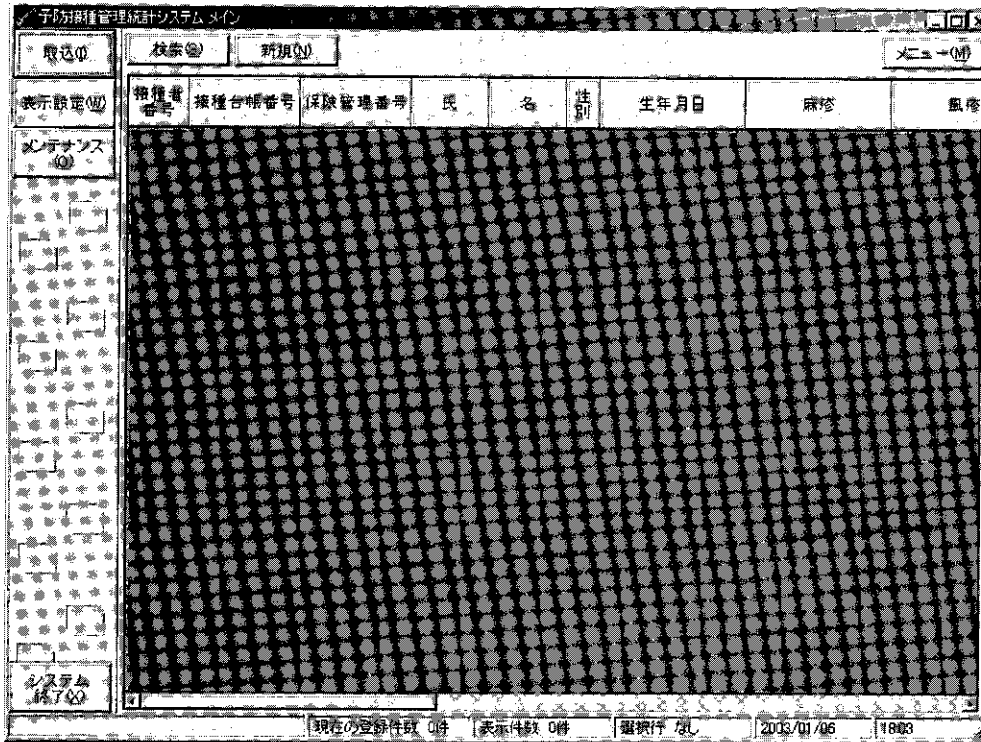
操作説明を確認後、[OK(O)]ボタンを押してください。 [OK(O)]

[OK(O)]ボタンを押すと、接種者データ検索画面へ遷移します。

次回からこの画面を表示しない。 をチェックすると、次回から操作説明画面を表示しません。再度、操作説明画面を表示する場合は表示設定で行ってください。(設定方法は「13 表示方法を変更する」をご覧ください。)

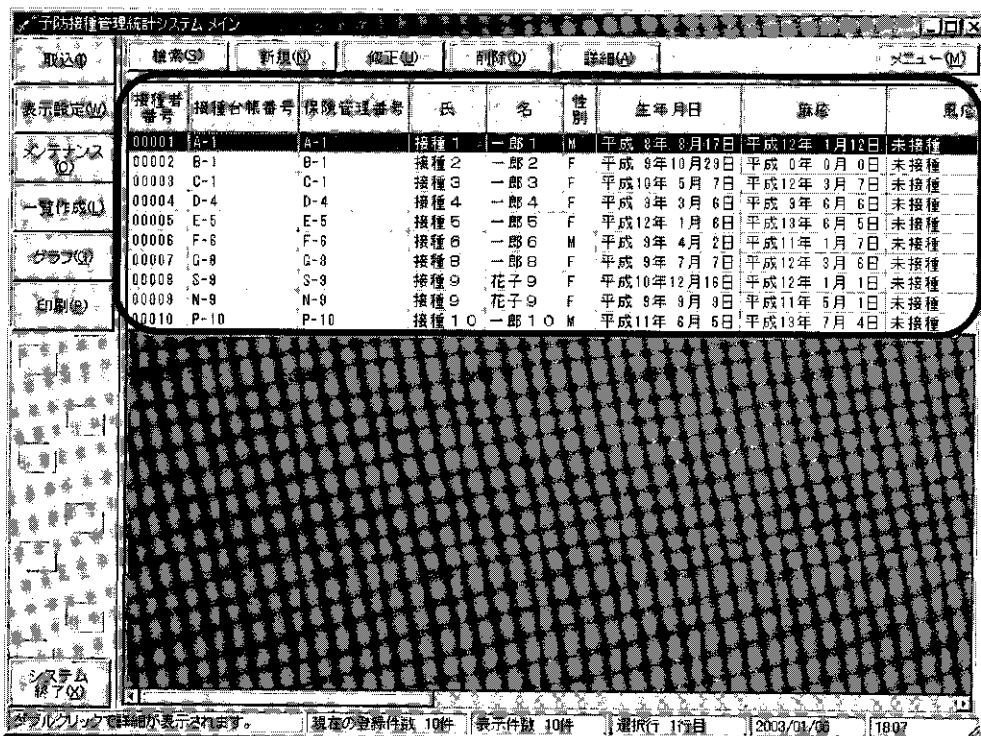
6 メイン画面の操作

システムを起動するとメニュー画面の後ろにメイン画面を表示します。この画面から、接種者データの検索画面や新規登録画面へ遷移して、接種者データを一覧表で表示します。又、一覧に表示中の接種者データを用いて、累積接種率のグラフ作成、予防接種案内状の印刷等を行います。



6.1 接種者データ一覧表の概要

メイン画面で表示される接種者データ一覧表について説明します。



接種者データ一覧表は大きく分けて2つの構成からなります。

- 個人情報: 接種者を特定する情報
- 予防接種状況: 接種者の予防接種接種状況

個人情報の詳細

接種者番号	接種台帳番号	保険管理番号	氏名	性別	生年月日
00002	B-1	B-1	接種2 一郎2	F	平成9年10月29日
00003	C-1	C-1	接種3 一郎3	F	平成10年5月7日
00004	D-4	D-4	接種4 一郎4	F	平成9年3月6日
00005	E-5	E-5	接種5 一郎5	F	平成12年1月6日
00006	F-6	F-6	接種6 一郎6	M	平成9年4月2日
00007	G-8	G-8	接種8 一郎8	F	平成9年7月7日
00008	S-9	S-9	接種9 花子9	F	平成10年12月16日
00009	N-9	N-9	接種9 花子9	F	平成9年9月8日
00010	P-10	P-10	接種10 一郎10	M	平成11年6月5日

- 接種者番号
接種者番号を表示します。
- 接種台帳番号
接種台帳番号を表示します。
- 保険管理番号
保険管理番号を表示します。
- 氏
接種者氏名の姓を表示します。
- 名
接種者氏名の名を表示します。
- 性別
接種者の性別を表示します。(M:男、F:女)
- 生年月日
接種者の生年月日を和暦で表示します。

予防接種状況の詳細

接種日	麻疹	風疹	百日咳	ポリオ2回目	三種混合1回目	三種混合2回目	三種混合3回目	三種混合4回目	BCG	日本脳炎1回目	日本脳炎2回目	接種日不明あり
平成0年0月0日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	接種日不明あり
平成12年9月7日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成9年6月6日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成13年6月5日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成11年1月7日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成12年3月6日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成12年1月1日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成11年5月1日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	
平成13年7月4日	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	未接種	

- 麻疹
麻疹を接種した年月日を和暦で表示します。

(注意) 未接種、接種歴不明、接種日不明の場合、一覧には以下のように表示します。

未接種……… 未接種と表示します。

接種歴不明……接種歴不明と表示します。

接種日不明…… 入力があった部分のみ表示、他は0で表示します。

また、注記欄に「接種日不明あり」というコメントを表示します。

(例) 麻疹接種日

麻疹	
接種歴不明	(1)
未接種	(2)
平成 0年 0月 0日	(3)
平成12年 0月 0日	(4)

(1) 接種歴不明で登録した場合

「接種歴不明」と表示します。

(2) 未接種で登録した場合

「未接種」と表示します。

(3) 接種日に何も入力せず、接種日不明で登録した場合

「平成 0年 0月 0日」と表示します。

(4) 接種年のみ入力し、接種日不明で登録した場合

「平成 12年 0月 0日」と表示します。

(入力した年以外は0で表示します。)

- 風疹

風疹を接種した年月日を和暦で表示します。表示方法は麻疹と同様です。

- ポリオ1回目、2回目

ポリオを接種した年月日を和暦で表示します。表示方法は麻疹と同様です。

- 三種混合1回目、2回目、3回目、1期追加

三種混合を接種した年月日を和暦で表示します。表示方法は麻疹と同様です。

- BCG

BCGを接種した年月日を和暦で表示します。表示方法は麻疹と同様です。

- 日本脳炎1回目、2回目

日本脳炎を接種した年月日を和暦で表示します。表示方法は麻疹と同様です。

- 注記

接種日不明の予防接種が1つでも存在する場合には「接種日不明あり」と表示します。

一覧表の変更

- 一覧のサイズ変更

一覧のサイズは自由に変更できます。

- 列幅の変更

一覧のタイトル部の列線をドラッグすることで一覧の列幅は自由に変更できます。

- 列の表示順の変更

一覧のタイトル部をドラッグ & ドロップすることで一覧の表示列順を自由に変更できます。

- データのソート

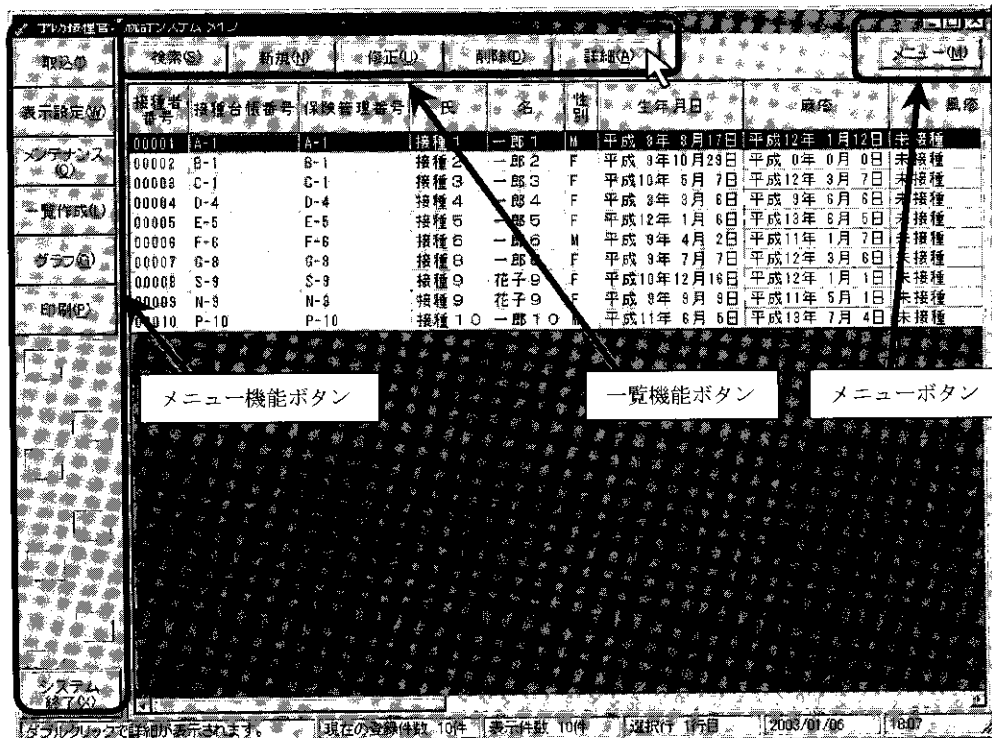
ソートしたい列のタイトル部をクリックすることでクリックした列を基準に一覧データが昇順(または降順)にソートされます。

接種者番号	接種台帳番号	保険管理番号	氏名	性別	生年月日
00005	5	5	接種5 一郎5	M	平成8年12月1日
00009	9	9	接種9 一郎9	F	平成9年1月8日
00004	4	4	接種4 一郎4	M	平成9年8月3日
00001	1	1	接種1 一郎1	F	平成9年8月17日
00002	2	2	接種2 一郎2	M	平成9年10月29日
00007	7	7	接種7 一郎7	M	平成10年9月7日
00010	10	10	接種10 一郎10	F	平成10年4月5日
00003	3	3	接種3 一郎3	F	平成10年6月5日
00008	8	8	接種8 一郎8	M	平成10年7月2日
00006	6	6	接種6 一郎6	F	平成10年9月16日

生年月日を昇順にソートした場合です。

6.2 メイン画面ボタンの説明

ボタンにマウスカーソルを近づけると、そのボタンの意味や機能を説明します。



メニュー機能ボタン

- [取込(I)]ボタン

CSV形式で作成した接種者データ入力用ファイルから、接種者データの一括

取り込みを行う画面を開きます。取込方法は「12 接種者データをファイルから取り込む」をご覧ください。

- [表示設定(W)]ボタン

画面表示の設定を行う画面を開きます。設定方法は「13 表示方法を変更する」をご覧ください。

- [メンテナンス(O)]ボタン

マスタ情報のメンテナンスを行います。設定方法は「17 マスタ情報のメンテナンスを行う」をご覧ください。

(注意) [メンテナンス(O)]ボタンは、ログインしているユーザーの権限が管理者の場合のみ実行できます。権限が一般ユーザーの場合、ボタンはグレー表示され、メンテナンスを行えません。

- [一覧作成(L)]ボタン

一覧に表示されている接種者データを Microsoft Excel のブックとして作成します。詳細は「14 一覧データを Excel 文書にする」をご覧ください。一覧表に接種者データが1件もない場合、このボタンは表示されません。

- [グラフ(G)]ボタン

一覧で表示されている接種者データから、累積接種率のグラフを作成します。詳細は「15 一覧データからグラフを作成する」をご覧ください。一覧表に接種者データが1件もない場合、このボタンは表示されません。

- [印刷(P)]ボタン

一覧で表示されている接種者データから、予防接種案内状や宛名ラベル等の印刷を行います。詳細は「16 接種者データを印刷する」をご覧ください。一覧表に接種者データが1件もない場合、このボタンは表示されません。

- [システム終了(X)]ボタン

システムを終了します。

一覧機能ボタン

- [検索(S)]ボタン

既にシステムに登録済みの接種者データをいろいろな条件で検索し、メイン画面の一覧表示を行います。検索方法は「7 接種者データを検索して一覧表示する」をご覧ください。

- [新規(N)]ボタン

接種者データの新規登録を行う画面を開きます。登録方法は「8 接種者データを新規に登録する」をご覧ください。

- [修正(U)]ボタン

既にシステムに登録済みの接種者データの修正を行う画面を開きます。修正方法は「9 接種者データを修正する」をご覧ください。一覧表に接種者データが1件もない場合、このボタンは表示されません。

- [削除(D)]ボタン

既にシステムに登録済みの接種者データの削除を行う画面を開きます。削除方法は「10 接種者データを削除する」をご覧ください。一覧表に接種者データが1件もない場合、このボタンは表示されません。

- [詳細(A)]ボタン

既にシステムに登録済みの接種者データの詳細を表示する画面を開きます。詳細は「11 接種者データの詳細を参照する」をご覧ください。一覧表に接種者データが1件もない場合、このボタンは表示されません。

メニューボタン

- [メニュー(M)]ボタン

メニュー画面を表示します。



7 接種者データを検索して一覧表示する

メニュー画面(またはメイン画面)の[検索(S)]ボタンを押すと接種者データ検索画面が開きます。この画面でシステムに登録済みの接種者データを検索します。

接種者データ検索画面

7.1 検索条件の入力方法の概要

ここでは検索条件の入力方法について説明します。

検索条件は大きく分けて2つの情報からなります。

- 個人情報:接種者を特定する情報
- 予防接種状況:接種者の予防接種接種状況

各情報の詳細は、「7.1.1 個人情報の入力」、「7.1.2 予防接種状況の入力」で説明します。

検索条件を入力して、[検索(S)]ボタンを押すと検索を実行します。

- 検索条件に何も入力しなかった場合、本システムに登録されている全ての接種者を検索します。
- 検索範囲、検索条件を複数入力した場合、全ての条件に当てはまる接種者を検索します。特に指定する必要のない項目は空欄にします。

(例1) 接種者番号と生年月日を組み合わせで検索する

接種者番号: 1~100

生年月日: 平成 13 年 1 月 1 日 ~ 平成 13 年 12 月 31 日

その他の条件: 空欄

→ 接種者番号が 1~100 で、かつ平成 13 年に生まれた人を検索します。

(例 2) 麻疹予防接種状況と風疹予防接種状況を組み合わせで検索する

麻疹: 未接種を選択

風疹: 未種済を選択

その他の条件: 空欄

→ 麻疹、風疹の予防接種がともに未接種の人を検索します。

- ひとつの予防接種状況で、“接種済”“未接種”“接種日不明”“接種歴不明”の複数を選択した場合は、どれかひとつ当てはまる人を全て検索します。

(例 3) 麻疹予防接種状況で“未接種”と“接種日不明”を選択し、検索する

→ 麻疹予防接種が、未接種、または、接種日不明の人を検索します。

7.1.1 個人情報を入力

接種者情報タブ

- 接種者番号範囲

以下の例のように接種者番号の小さい番号を左側の入力エリアに入力し、大きい番号を右側の入力エリアに入力すると、その範囲内の番号を検索します。左側のみに入力すると、その番号のみを検索します。

- 接種台帳番号条件

接種台帳番号で検索する場合に入力します。台帳番号の一部分を入力して検索すると、接種台帳番号にその文字を含む接種者を全て検索します。(以後、この検索方法を「曖昧検索」と呼びます。)

(例)

検索条件:

メイン画面の検索結果一覧表: